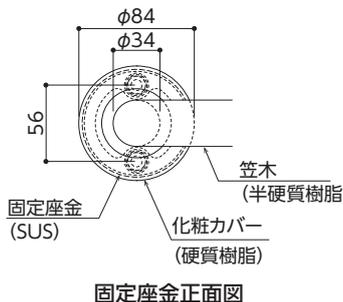
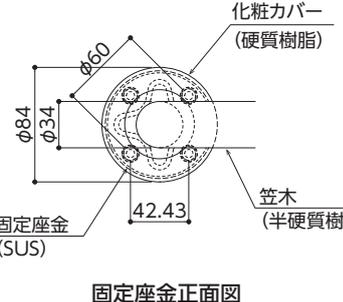
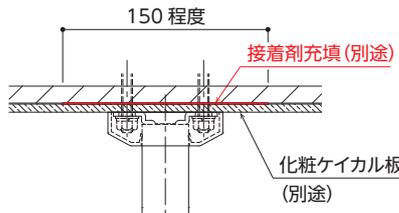
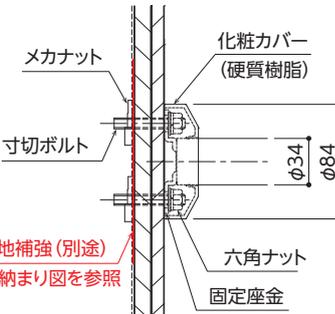
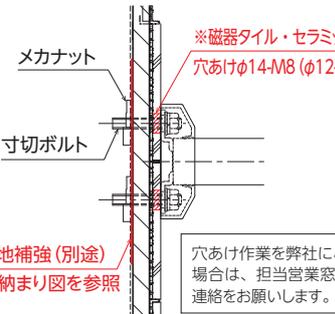
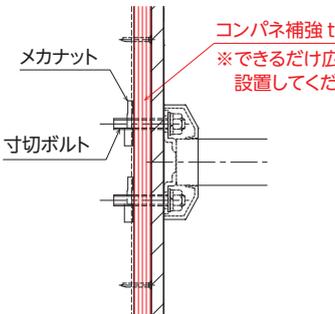
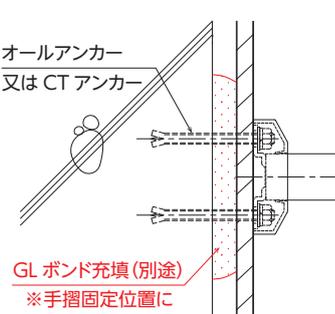
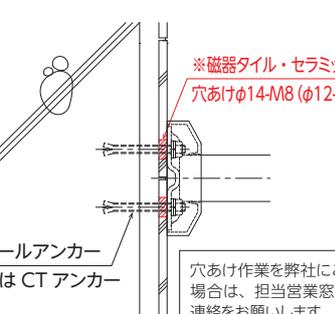
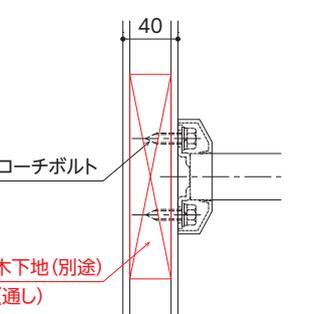
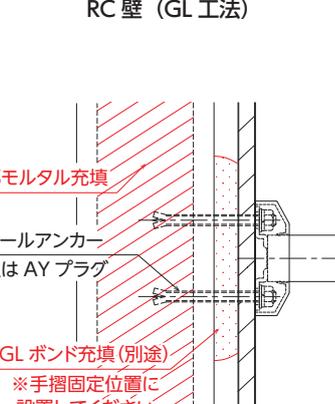
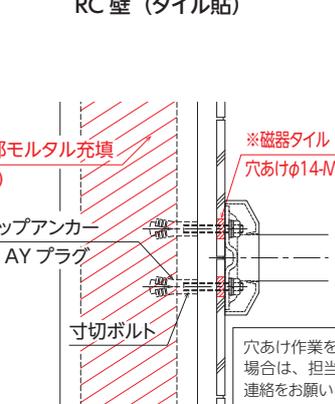
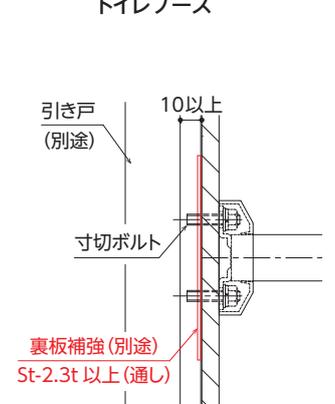


施工資料

▶ 背もたれ、手すり (レストハンド FI 型、BH-1、BH-1h、BHA)

<p>足元 2 点止め M8 使用</p>  <p>固定座金正面図</p>	<p>足元 4 点止め M6 使用</p>  <p>固定座金正面図</p>	 <p>化粧ケイカル板仕上げ</p> <p>※化粧ケイカル板仕上げは、下地材に密着していないため手摺取付には適しません。やむを得ない場合はケイカル板とボード間の隙間に接着剤を全面充填してください。ただし、充填状況によっては、壁面にクラックが発生する可能性があります。</p>
<p>注) 下地補強は必ず LGS と捨て貼の間に設置してください。 ボードとボードの間への設置では固定できません。</p>		
 <p>注) 下地補強 (別途) タイプ別納まり図を参照</p> <p>LGS 壁 (2 枚貼)</p>	 <p>※磁器タイル・セラミックタイルは 穴あけφ14-M8 (φ12-M6) (別途)</p> <p>注) 下地補強 (別途) タイプ別納まり図を参照</p> <p>穴あけ作業を弊社にご依頼の場合は、担当営業窓口までご連絡をお願いします。</p> <p>LGS 壁 (タイル貼)</p>	 <p>コンパネ補強 t12 (別途) ※できるだけ広範囲に設置してください。</p> <p>LGS 壁 (コンパネ下地)</p>
 <p>GL ボンド充填 (別途) ※手摺固定位置に設置してください</p> <p>RC 壁 (GL 工法)</p>	 <p>※磁器タイル・セラミックタイルは 穴あけφ14-M8 (φ12-M6) (別途)</p> <p>穴あけ作業を弊社にご依頼の場合は、担当営業窓口までご連絡をお願いします。</p> <p>RC 壁 (タイル貼)</p>	 <p>木下地 (別途) (通し)</p> <p>トイレベース</p>
 <p>空洞部モルタル充填 (別途)</p> <p>オールアンカー 又は AY プラグ</p> <p>GL ボンド充填 (別途) ※手摺固定位置に設置してください</p> <p>CB 壁 (GL 工法)</p>	 <p>空洞部モルタル充填 (別途)</p> <p>グリップアンカー 又は AY プラグ</p> <p>※磁器タイル・セラミックタイルは 穴あけφ14-M8 (φ12-M6) (別途)</p> <p>穴あけ作業を弊社にご依頼の場合は、担当営業窓口までご連絡をお願いします。</p> <p>CB 壁 (タイル貼)</p>	 <p>引き戸 (別途)</p> <p>裏板補強 (別途) St-2.3t 以上 (通し)</p> <p>戸袋取合い</p>

